

万博開催、IR 誘致…日本経済の未来は関西にある！

『大阪の逆襲』 6月2日発売

このたび、青春出版社（東京都新宿区）は、『大阪の逆襲』（著・石川智久／多賀谷克彦／関西近未来研究会）を6月2日に刊行いたします。

「お笑い」「食い倒れ」だけじゃない！大阪から生まれるビジネスチャンス

新型コロナウイルス対策では、吉村知事による独自の施策で感染拡大を抑えた大阪に注目が集まりました。さらに、2025年に控える大阪・関西万博の開催やIR(統合型リゾート)の誘致など、いま大阪周辺には大きなビジネスチャンスが眠っています。

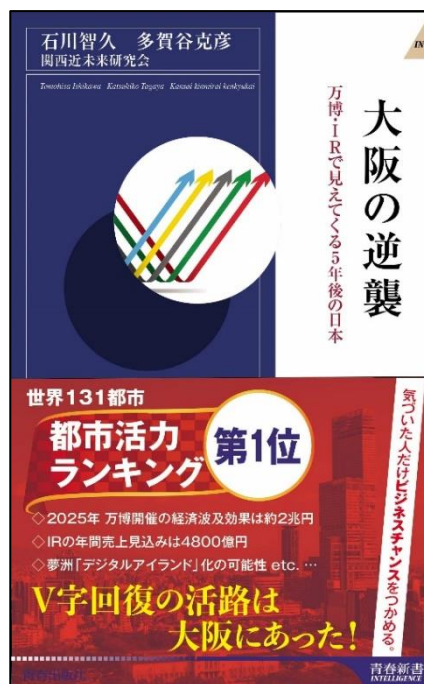
関西というと「お笑い」や「食い倒れ」のイメージが強いですが、実は多くの最先端・科学技術基盤が集まっており、世界が注目するほど屈指の先進科学技術エリアとなっています。

本書では、そんな多角的に盛り上がりを見せつつある関西で、全国の人がビジネスチャンスをつかむきっかけとなるような最新の情報をお届けします。

世界の都市活力ランキング
商業用不動産 上位5都市(世界131都市中)

2019年の順位	都市名
1位	大阪
2位	アテネ
3位	ブダペスト
4位	福岡
5位	アムステルダム

世界からの注目度も高い大阪。



【著者】

石川智久(いしかわ・ともひさ)

日本総合研究所マクロ経済研究センター所長。東京大学卒。大阪府の「万博のインパクトを活かした大阪の将来に向けたビジョン」有識者ワーキンググループ委員、兵庫県資金管理委員会委員等を歴任。日本経済新聞十字路など、メディアにも多数寄稿・出演。関西経済分析の第一人者。

多賀谷克彦(たがや・かつひこ)

朝日新聞大阪経済部長。前橋、新潟支局のほか東京、大阪本社で経済記者を経験(分野は流通・食品、証券など)。2007年4月から2019年3月まで大阪在勤の経済担当編集委員。

関西近未来研究会(かんさいきんみらいけんきゅうかい)

マスコミ人、企業人、研究者などが集結して、関西の未来を構想する自主的勉強会。

【書籍概要】

■定価：本体 900 円＋税

■出版日：6月2日(火)

■仕様：新書判／224 ページ

■ISBN：978-4-413-04594-0

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社青春出版社 プロモーション部：西尾 春香 〒162-0056 東京都新宿区若松町 12-1

TEL：03-3202-1212 / FAX：03-3203-5130 / MAIL：h-nishio@seishun.co.jp